

高萩市・笠間市・常陸大宮市・城里町・大子町(UPZ影響圏)による 日本原子力発電株式会社への要望

日時:11月30日(月) 午後4時～

場所:東海原子力館別館

概要

出席者:高萩市 大部市長、笠間市 山口市長、城里町 上遠野町長
大子町 高梨町長、常陸大宮市 櫻村市民生活部長
日本原子力発電株式会社 村部常務取締役・東海事業本部長

【安全対策及び地域振興策に関する要望】

UPZ影響圏となる高萩市・笠間市・常陸大宮市・城里町・大子町では、地域防災計画(原子力災害対策計画編)等に基づき、原子力災害広域避難計画の策定をはじめ、各種訓練、避難先となる自治体との連携など、市民・町民の安全確保のためさまざまな取組みを行っています。しかし、「電源立地地域対策交付金」の対象となっていないなど、財源の確保がない中で、実施すべき業務のみが増加している状況にあります。

このような現状を踏まえ、当該5市町が実施する安全対策及び地域振興策に対し、日本原子力発電株式会社へ独自に支援を行っていただけるよう要望しました。

要望書提出後、UPZ影響圏が抱える課題やさまざまな支援策について、意見交換を行いました。

日本原子力発電株式会社の村部常務取締役・東海事業本部長からは、広域避難等が具体化していく中で、事業者としてできる支援を前向きに検討していきたいとの話がありました。



この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 総務課危機管理室 担当:川又

電話番号:0296-77-1101(内線245) ファックス番号:0296-78-0612 e-mail:soumu@city.kasama.lg.jp